

大阪市未来都市創生会議

1 日 時 令和7年3月7日（金）～3月26日（水）

2 場 所 書面開催

3 出席者

【大阪市未来都市創生会議メンバー】

横山市長、高橋副市長、山本副市長、西山副市長、副首都推進局長、市政改革室長、デジタル統括室長、浪速区長、港区長、政策企画室長、危機管理監、経済戦略局長、万博推進局長、市民局長、財政局長、大阪都市計画局長、計画調整局長、福祉局長、健康局長、こども青少年局長、環境局長、都市整備局長、建設局長、大阪港湾局長、教育次長

4 議 題

- (1)「大阪市における人口動向及び将来推計」（案）の作成について 資料1
- (2)「大阪市未来都市創生総合戦略」の改訂について 資料2

5 会議要旨

政策企画室より大阪市未来都市創生会議メンバーに対し、議題について書面にて報告し、意見を求めた。

（書面開催については、大阪市未来都市創生会議要綱第7条の規定により、座長（市長）に確認）

（メンバーからの意見等）

＜議題（1）について＞

○こども青少年局長

- 資料1（p.42・参考1-2）において、「理想の数の子どもを実際には持たない理由としては、子育てや教育にお金がかかるという経済的理由がもっとも多く、50%以上を占める。」との調査結果が示されており、第2子以降の保育料無償化、こども医療費助成や習い事・塾代助成事業の所得制限撤廃など、本市の子育て世帯の経済的負担軽減にかかるこれまでの取組は、方向性として、一定ニーズに即したものになっていると認識できるのではないか。
- また、同じ調査結果の中で「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」という回答割合が増加していることは着目すべき点であり、在宅等育児への支援など、精神的・身体的な負担軽減策にも努めていく必要があると考える。

＜議題（2）について＞

意見なし